MAF-706D　AQ26　2013年2月1日発行

LIXIL TOSTEM

カルエード〔サイドスクリーンセット〕

取付け説明書

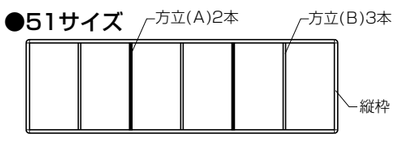
■お願い… ●サイドスクリーン部以外の組立て・取付けは、各カーポート本体に同梱してある説明書をご覧ください。
●この説明書は施工完了後、お施主様にお渡し願います。

■取付け手順

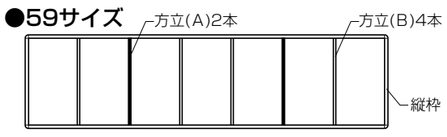
1 枠の組立て

●上枠・方立(A)・方立(B)・下枠をそれぞれねじ止めした後、上・下枠のねじ穴に穴ふさぎシールを張り付けます。(A部詳細図参照)
※方立(A)・方立(B)の配列は、右図を参照してください。

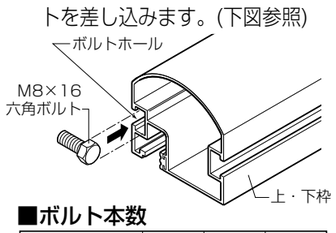
●51サイズ



●59サイズ

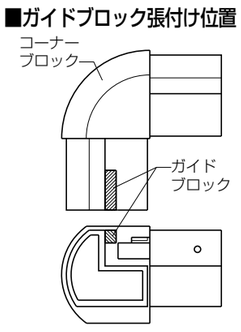


●上・下枠のボルトホールにボルトを差し込みます。(下図参照)



●コーナーブロックの縦枠側にガイドブロックを張り付けます。(右図参照)
次に上下のコーナーブロックを縦枠にねじ止めした後、上・下枠に取り付けます。(B部詳細図参照)

■ガイドブロック張付け位置



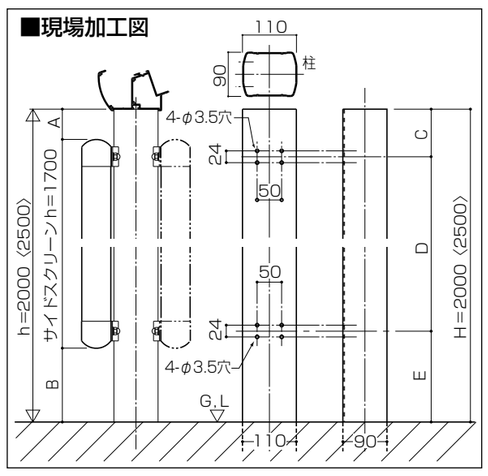
■ボルト本数

タイプ	51	59	17
本　数	4	6	2

2 本体(柱)の加工

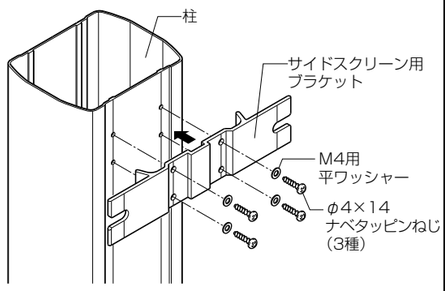
●柱はサイドスクリーン取付け用の穴加工が必要です。
※加工寸法は下記寸法一覧表を参照してください。
※サイドスクリーン取付けの柱加工位置は、上部からの押さえで正確に位置出しをしてください。
※サイドスクリーンは柱の外側、内側どちらも取付け可能です。
※〈　〉内寸法はハイルーフ仕様を示します。

■現場加工図



3 本体（柱）への取付け

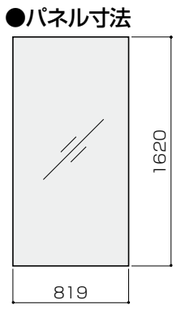
●サイドスクリーン用ブラケットを柱に固定します。（右図参照）
●組み立てた枠を上・下枠に通したボルトでブラケットに固定します。
（C部詳細図参照）

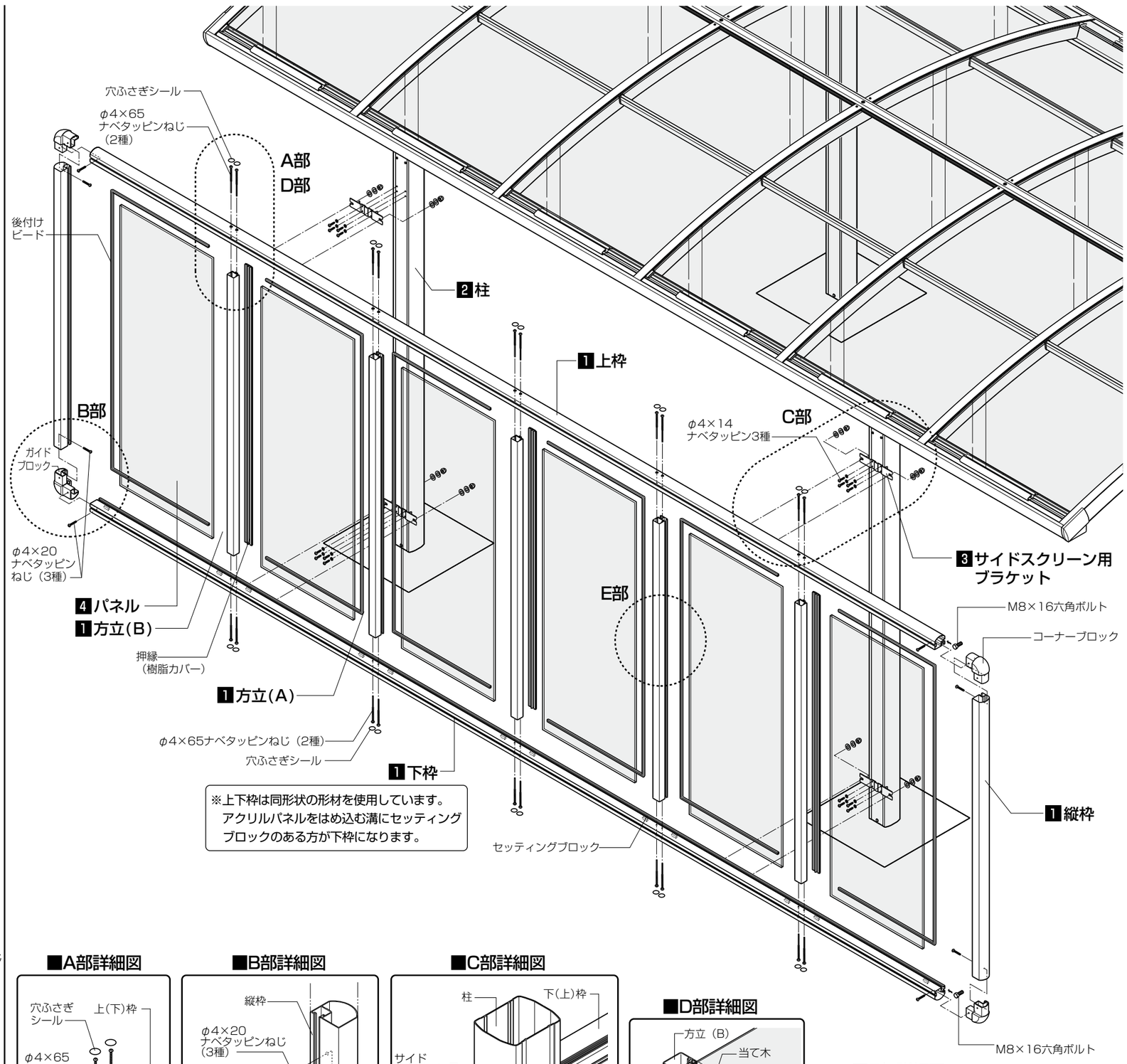


4 パネルの取付け

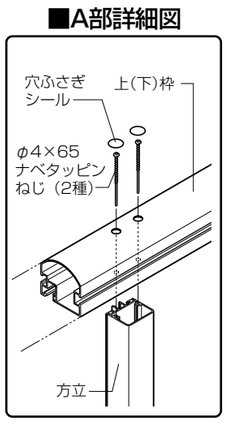
●アクリルパネルを湾曲させながらはめ込みます。
●方立(B)の上に、押縁(樹脂カバー)を端から順にたたき入れます。(D部詳細図参照)
※樹脂カバーをたたき込むハンマーは、必ずプラスチックハンマー又は木ハンマーを使用してください。
※必ず形材と樹脂カバーのはめ合わせる位置が合っていることを確認してください。
※一度取り外した樹脂カバーは再度使用できません。
●上・下枠・縦枠・方立(A)に後付けビードでアクリルパネルを固定します。(E部詳細図参照)

●パネル寸法

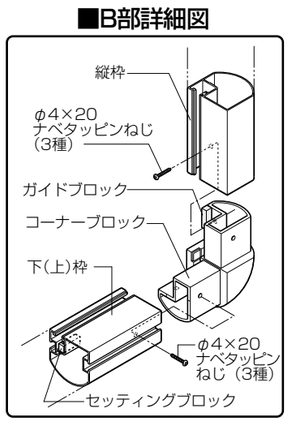




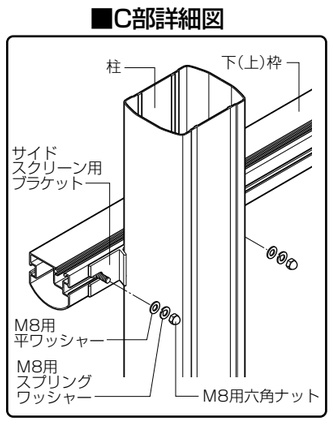
■A部詳細図



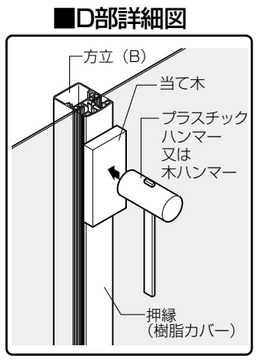
■B部詳細図



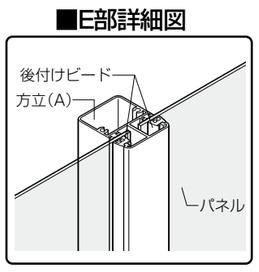
■C部詳細図



■D部詳細図



■E部詳細図

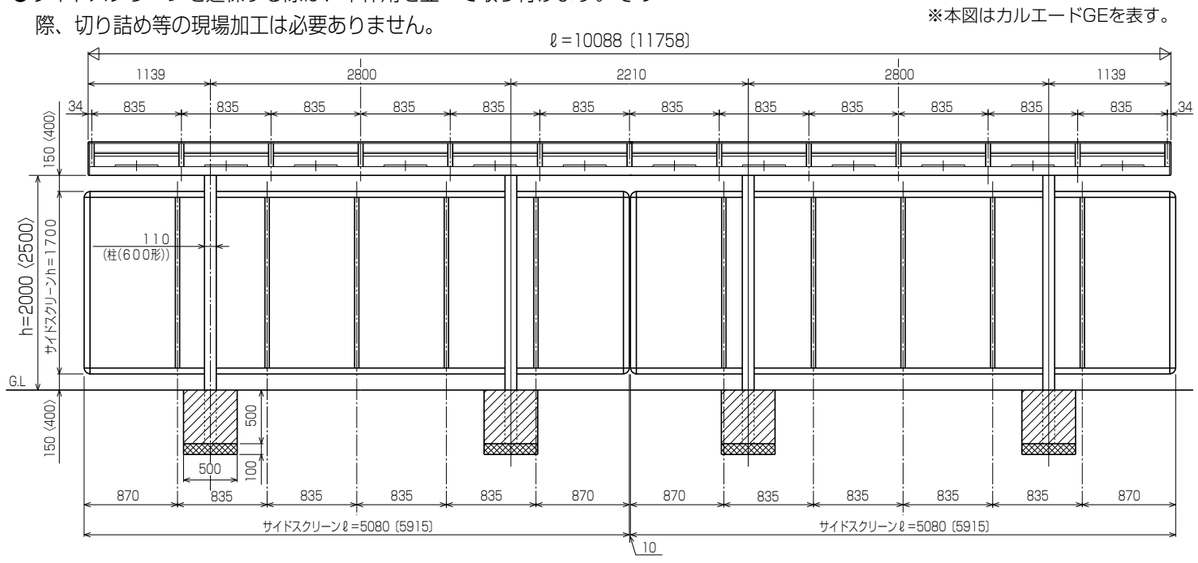


■連棟時の取付け

〔51・59連棟タイプの場合〕

※〔　〕内寸法は59サイズ
※〈　〉内寸法はハイルーフ仕様
※本図はカルエードGEを表す。

●サイドスクリーンを連棟する際は、単体用を並べて取り付けます。その際、切り詰め等の現場加工は必要ありません。

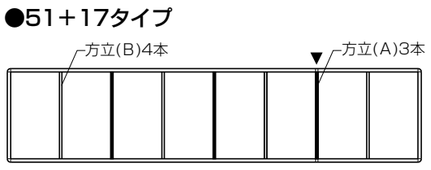


〔17連棟タイプの場合〕※17連棟タイプはカルエードGEのみ対応

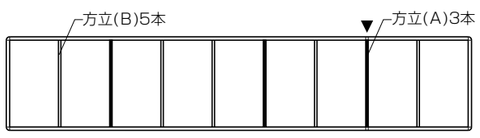
■方立ての配列

▼連結部

●51＋17タイプ

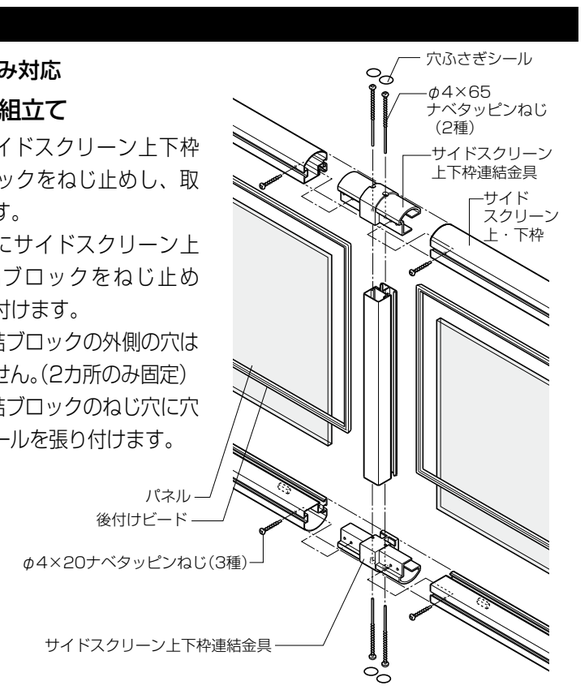


●59＋17タイプ



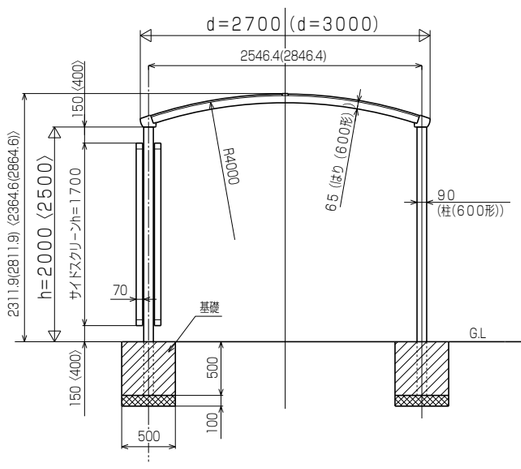
■連棟部の組立て

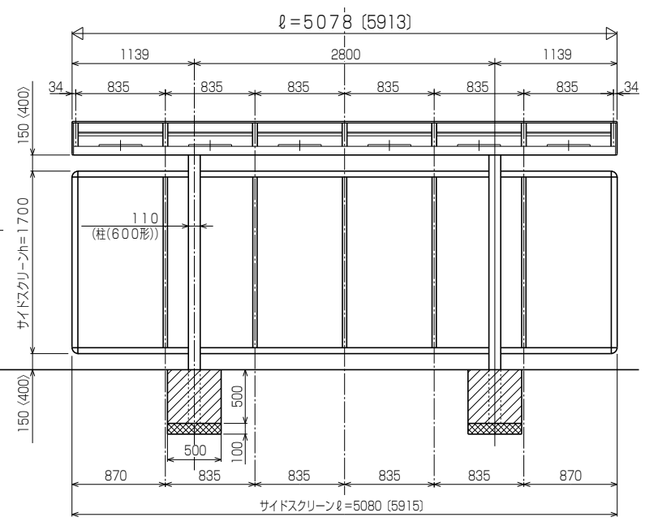
●方立にサイドスクリーン上下枠連結ブロックをねじ止めし、取り付けます。
●上・下枠にサイドスクリーン上下枠連結ブロックをねじ止めし、取り付けます。
※上下枠連結ブロックの外側の穴は使用しません。(2カ所のみ固定)
●上下枠連結ブロックのねじ穴に穴ふさぎシールを張り付けます。

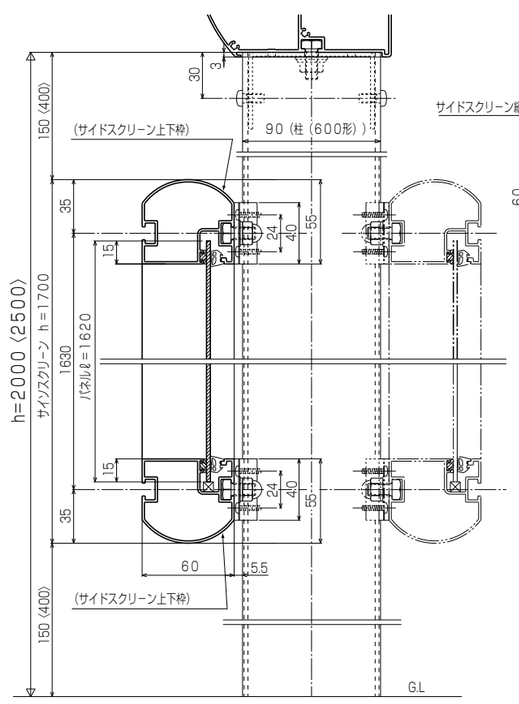


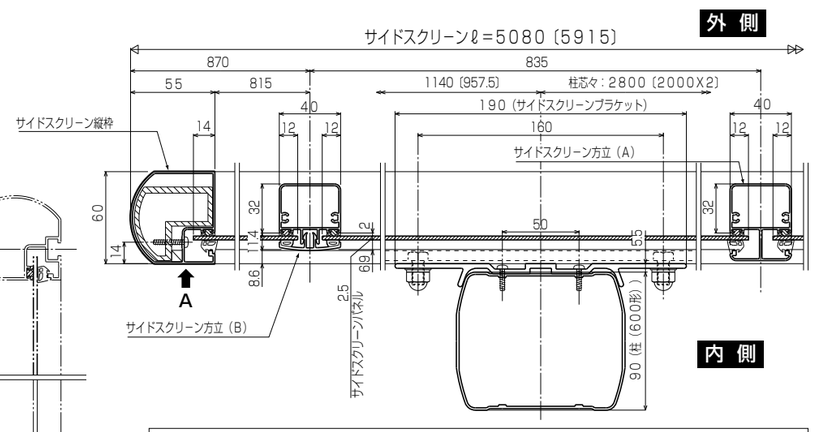
■参考納まり図

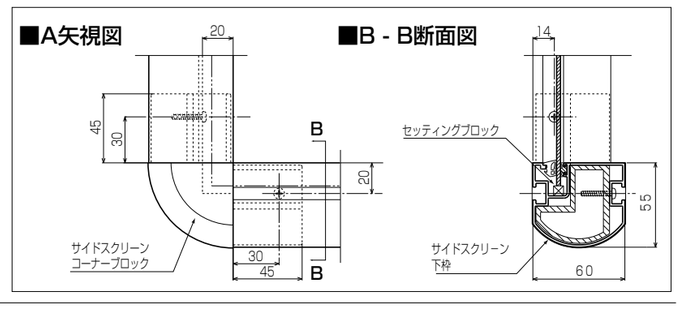
※本図はカルエードGEを表す。











※注記
※本図はｄ＝27サイズを示し、(　)内は３０サイズを示す。
※本図はｈ＝20サイズを示し、〈　〉内はハイルーフ仕様を示す。
※本図はℓ＝51サイズを示し、〔　〕内は59サイズを示す。

■寸法一覧表

	サイドスクリーンh	A	B	C	D	E
標準柱 H＝2000	1700	150	150	185	1630	185
ハイルーフ柱 H＝2500	1700	400	400	435	1630	435

●当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。
個人情報の取扱いについての詳細は、当社オフィシャルサイトの「プライバシーポリシーをご覧ください。」

株式会社 LIXIL